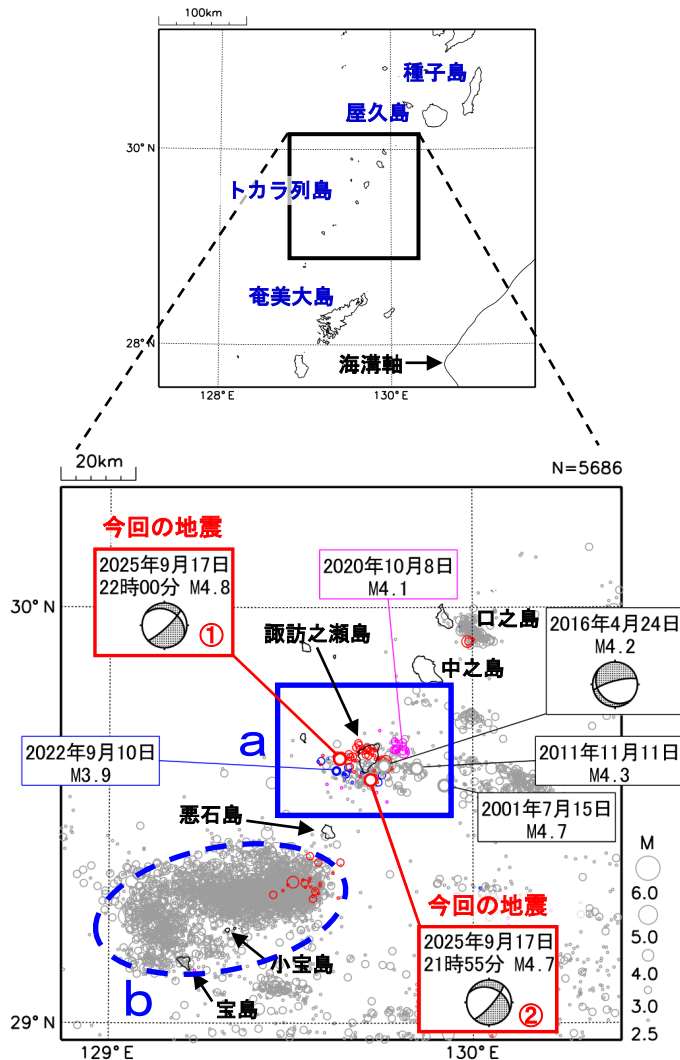


トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図
(1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2020年9月～10月の地震を桃色○で表示
2022年9月～10月の地震を青色○で表示
2025年9月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

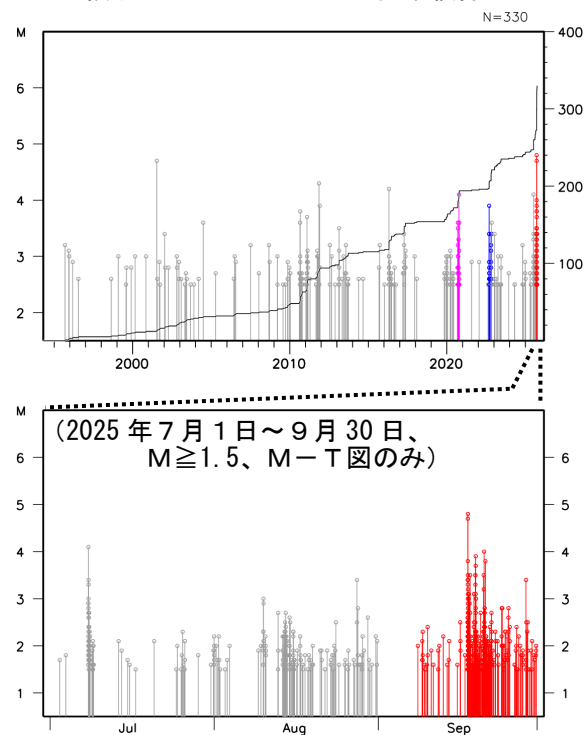


トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年9月に震度1以上を観測した地震が118回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、震度2：26回、震度1：71回）^(注1) 発生した。このうち最大規模の地震は、17日22時00分に発生したM4.8の地震（図中①、最大震度4）である。また、最大震度を観測した地震は17日21時55分に発生したM4.7の地震（図中②、最大震度5弱）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。発震機構（CMT解）は、①及び②の地震共に北北西－南南東方向に張力軸を持つ型である。なお、今回の地震活動域付近（領域a）では、7月から時々まとまった地震活動が見られ、震度5弱を観測した9月17日以降、地震活動が活発となった。7月1日から9月30日までに震度1以上を観測した地震が185回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：26回、震度2：39回、震度1：116回）^(注1) 発生している。

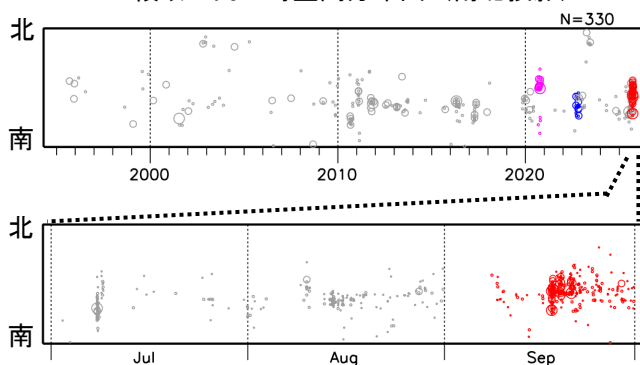
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

なお、今回の地震活動域の南西にある小宝島付近（領域b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となった。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内の時空間分布図（南北投影）

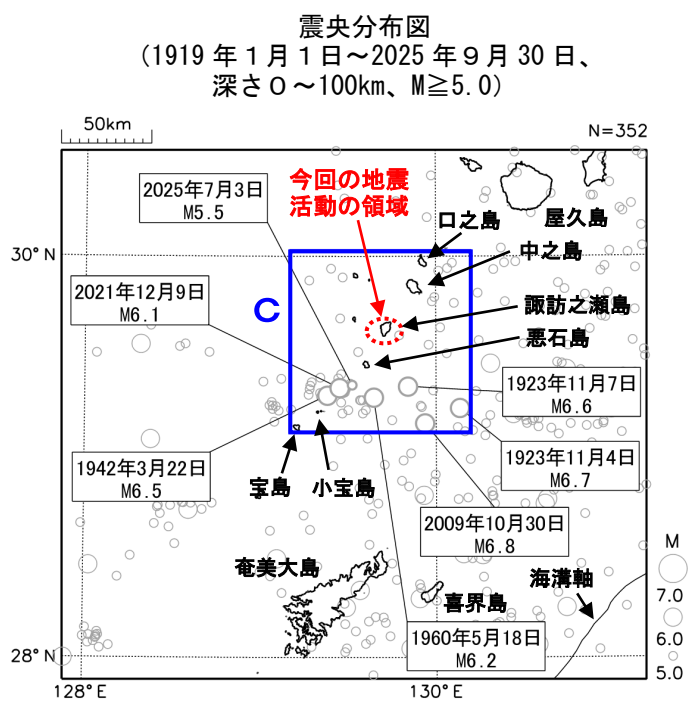
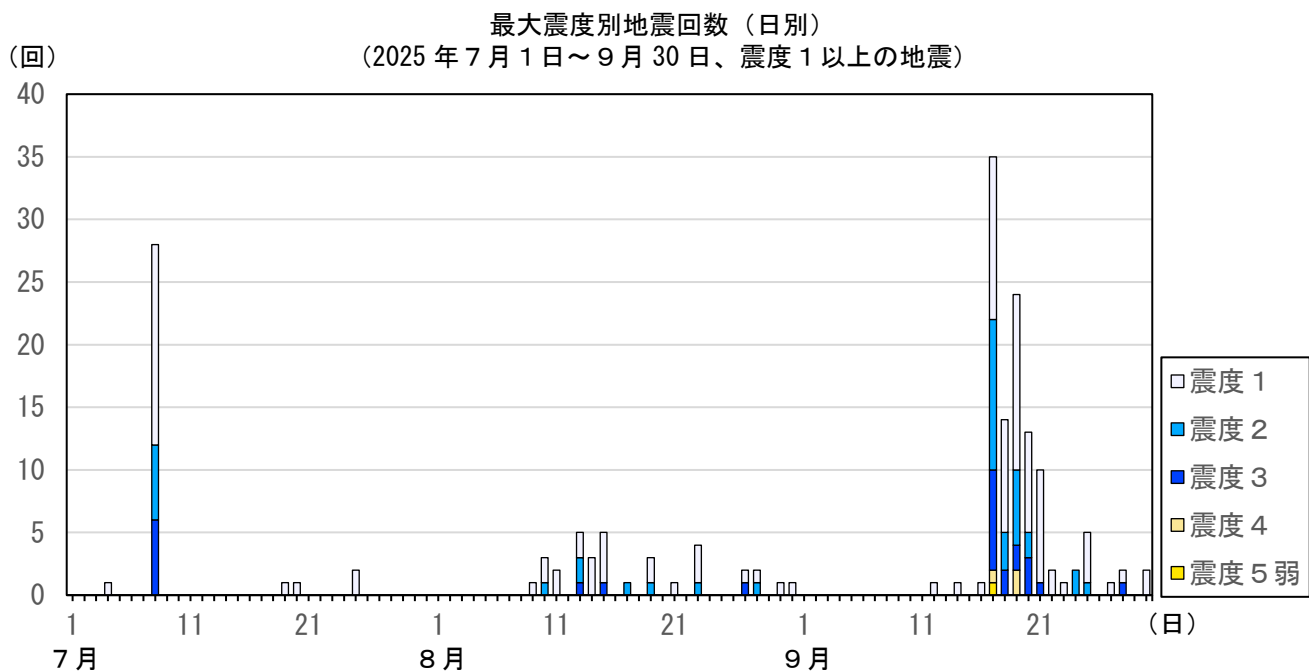


(2025年7月1日～9月30日、 $M \geq 1.5$)

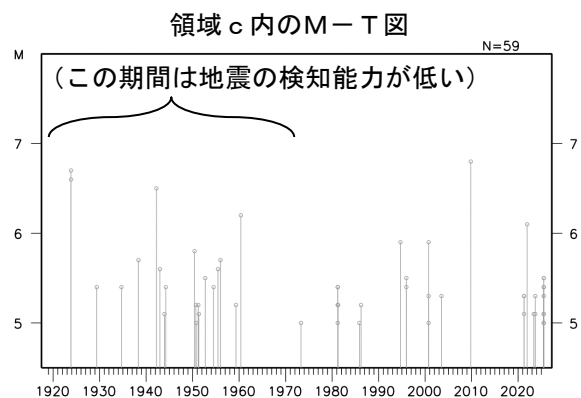
※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

(注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

気象庁作成



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。



※2025 年 7 月 8 日 15 時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。